

# 高等学校 令和6年度（1年次用）教科

## 芸術 科目 美術 I

教 科： 藝術 科 目： 美術 I

单位数： 2 单位

対象学年組：第 1 年次 A 組～ D 組

教科担当者：（A組：宝珠）（B組：宝珠）（C組：宝珠）（D組：宝珠）

使用教科書：（高校生の美術1　日本文教出版）

## 教科 芸術 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

科目 美術 I の目標：

四四

四

【知識・技能】	【態度】
美術の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、美術の能力の向上を図り、美術の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	「鑑賞」「絵画」「彫刻」「デザイン」各領域において、美術の基礎的な知識を活用して美術的な表現への理解を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現		評価規準	知	思	態	
		絵 ・ 彫	デ 映					
1学 期	A 単元 オリエンテーション 【知識及び技能】造形の要素の働きを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】絵画の造形的よさや美しさを感じ取る。 【学びに向かう力・人間性等】絵画の鑑賞の活動に主体的に取り組む。	・指導事項 美術に関する基本的な事項を理解する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等	○	【知識・技能】造形の要素の働きを理解している。 【思考力・判断力・表現力】絵画の造形的よさや美しさを感じ取ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】絵画の鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	A 単元 身近なものを描く 【知識及び技能】形や、明暗、質感などの効果、全体のイメージを捉える。 【思考力・判断力・表現力等】身近なものの特徴や美しさを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練り、鑑賞したりする。 【学びに向かう力・人間性等】身近なものの特徴や美しさを捉え、主体的に取り組む。	・指導事項 身近なものから美しさを発見する。そこから表現へと結びつけることを理解する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等	○	【知識・技能】形や、明暗、質感などの効果、全体のイメージを捉えることができる。 【思考力・判断力・表現力】身近なものの特徴や美しさを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練り、鑑賞したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】身近なものの特徴や美しさを捉え、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	A 単元 キャラクターデザイン 【知識及び技能】キャラクターの形や色、性格などを考え、特性を生かしてあらわす。 【思考力・判断力・表現力等】伝えたい情報や使われる場面を基に、構想を練ったり鑑賞する。 【学びに向かう力・人間性等】キャラクターの魅力を表す創造活動に主体的に取り組む。	・指導事項 伝えたい情報を整理する。伝達効果を考える。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等	○	【知識・技能】キャラクターの形や色、性格などを考え、特性を生かしてあらわすことができる。 【思考力・判断力・表現力】伝えたい情報や使われる場面を基に、構想を練ったり鑑賞できる。 【主体的に学習に取り組む態度】キャラクターの魅力を表す創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
2学 期	A 単元 暮らしの中の使うデザイン 【知識及び技能】デザインの目的や条件、機能、用途、美しさを考えて表す。 【思考力・判断力・表現力等】使う人の心情や場などで求められる機能や、材料の性質などについて考える。 【学びに向かう力・人間性等】デザインの機能や効果についての理解を深める創造活動に主体的に取り組む。	・指導事項 使う人の心情を理解する。機能や使う場面を考えてデザインする。工具の使い方を理解する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等	○	【知識・技能】デザインの目的や条件、機能、用途、美しさを考えて表すことができる。 【思考力・判断力・表現力】使う人の心情や場などで求められる機能や、材料の性質などについて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】デザインの機能や効果についての理解を深める創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	A 単元 想像を形に 【知識及び技能】具体物や抽象的なものを組み合わせ、構図や色彩の効果、絵具の特性を生かして表す。 【思考力・判断力・表現力等】想像や空想したイメージを基に、形態や色彩、配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力・人間性等】空想や夢など、心の中の世界を表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 夢の世界のような形のない世界にイメージを拡げる。画材の特性を理解する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等	○	【知識・技能】具体物や抽象的なものを組み合わせ、構図や色彩の効果、絵具の特性を生かして表そうとしている。 【思考力・判断力・表現力】想像や空想したイメージを基に、形態や色彩、配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】空想や夢など、心の中の世界を表す創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
3学 期	A 単元 モダンテクニック 【知識及び技能】雑誌やモダンテクニックを組み合わせ、構図や色彩の効果、コラージュの特性を生かして表す。 【思考力・判断力・表現力等】偶然の形などのイメージを基に、形態や色彩、配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力・人間性等】偶然の形やイメージを表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 コラージュやスパッタリングなどモダンテクニックを理解する。無意識の表現を楽しむ。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等	○	【知識・技能】雑誌やモダンテクニックを組み合わせ、構図や色彩の効果、コラージュの特性を生かして表すことができる。 【思考力・判断力・表現力】偶然の形などのイメージを基に、形態や色彩、配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。 【主体的に学びに取り組む態度】偶然の形やイメージを表す創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	18